

☆ 目指す子ども像

- がんばる子
- やさしい子
- 元気な子



わくわく・ドキン!

3. 7. 20 No5
池内幼稚園

今日で1学期が終わりました!

今日で1学期が終了しました。新型コロナウイルスも東京では4度目の緊急事態宣言が出され、オリンピックも無観客となりました。全国的に感染力の強いデルタ株に感染する人が増加して、感染の更なる拡大が大変心配です。本市においては、教育関係者のワクチンの優先接種が7月中旬から始まり、本園の職員も第一回目の接種を完了し、第2回目は3週間後となります。今後も、職員を含め感染リスクを減らす取組を継続していきたいと思います。



1学期の保育参観は、新型コロナ対策で、クラス毎の参観としました。参観アンケートを通して、多くの皆様からご意見をいただき感謝申し上げます。主に「自由遊び」の様子を観ていただきましたが、『子どもが自らやりたい遊びを選び、友達と関わり合いながら、生き生きと遊ぶ姿を見ることができました。』とのご感想を多くの保護者の皆様からいただきました。2学期も、子どもの興味や関心を大切に、遊びが更に広がり深まっていくように考えていきたいです。



また、21日から夏期保育(7/21~30・8/23~31)が始まります。この間「秋の運動会」に向けて取組も開始します。厳しい暑さが予想されるので、熱中症対策をしっかりと取り組んでいきます。保護者の皆様におかれましては、今後も引き続き園の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和3年7月20日

池内幼稚園 職員一同

消防自動車の放水を見学!

7月15日(木)に火災を想定した避難訓練を行いました。訓練の後に、昨年度に引き続き西消防署より消防自動車に来ていただきました。車庫の横で待機していた消防車が園庭に入ってくる。「うわぁ!消防車や!」「カッコいい!」と子ども達も大喜び!

その後、園庭で放水の様子を見学しました。ホースから勢いよく出る水しぶきを間近に見て感動!消防士さんから、避難の心得「お・か・し・も・ち」(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない)を聞きました。子ども達は、放水が終わって消防自動車の姿が見えなくなるまで、一生懸命に手を振っていました。火事は、いつ、どこで起きるか分かりません。もし火事が起こった場合は、自らの命を守ることを第一に、今日教えてもらったことを活かして安全に避難したいと思います。



8月のPTA美化作業も、毎年猛暑の中で大変お世話になっていますが、心が和む楽しい交流の場になることを願っています。

新しい発想で!今年も、例年テラスで行っている七夕の笹飾りを、場所を保育室に移して行いました。その結果、各クラスで個性豊かな工夫した七夕飾りができました。

行事も習慣化すると、例年通りに無難にしてしまいがちです。しかし、従来のやり方を見直すことで、新しい発想が生まれます。

必要は発明の母」と言われますが、必要に迫られて試行錯誤する中で、新たな知恵が湧いてきます。

新型コロナウイルスのワクチン接種も進んでいます。終息は困難で今後も共存しながらの闘いが続いていくと思われます。

困難に直面した時、従来の発想に捉われないで、行事や活動を見直す等、知恵を絞って柔軟に対応していきたいと考えています。



地域の共同作業に参加して私事ですが、毎年、出身地(夜久野町)の共同作業に出ています。主に7月の川掃除、8月の墓道掃除、農道整備作業等があります。必要に応じて、災害復旧作業も行われます。高齢化が進み、共同作業への参加者も減ってきていますが、耕作放棄地が増えたり、農地の維持管理も大変になってきています。作業はしんどいですが、良い面もたくさんあります。それは、同じ地域に住んでいても、顔を合わせる機会が少ない人と交流ができることです。仕事は順調ですか?お子さんは、どうしておられますか?等、老若男女を問わず、プライベートのことも気軽に打ち解けて話せ、心が和みます。また、集まって話すことで地域の情報交流や課題を共有することもできます。

心ときめく
わくわくコーナー



